

第265回生存圏シンポジウム

# 第14回けいはんな地区植物科学懇談会

## ～食糧・バイオマス・機能性成分の持続性を考える～

日時：平成26年11月11日（火）13:00～17:00

開催場所：京都大学宇治キャンパス宇治おうばくプラザ きはだホール

構内図URL [http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r\\_uji.htm](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/map6r_uji.htm)

地図番号 3番

(参加費無料・事前登録不要)

主催：京都大学生存圏研究所

13:00-13:10

開会挨拶 矢崎一史（京都大学生存圏研究所）

13:10-13:50

なぜ次世代組換え作物は出てこないのか

横田明穂（奈良先端科学技術大学院大学先端科学技術研究推進センター）

13:50-14:30

バイオ燃料を生産する微細藻類、ユーグレナ

中澤昌美（大阪府立大学生命環境科学部）

14:30-14:50

木質バイオマス形成の遺伝子発現制御

鈴木史朗（京都大学生存圏研究所）

休憩

15:10-15:50

植物免疫シグナル伝達経路の解明と耐病性植物の開発への展望

山口公志（近畿大学農学部）

15:50-16:30

機能性成分に着目した新たな京ブランドトウガラシ品種の育成

小西あや子（京都府農林水産技術センター）

16:30-16:50

マメ科植物の分布変遷に伴う共生根粒菌ゲノムの水平伝播

高梨功次郎（京都大学生存圏研究所）

16:50-17:00

閉会挨拶 青山卓史（京都大学化学研究所）

17:15 交流会

ハイブリッドスペース（会費：一般3000円、学生1500円）

参加費無料で、事前申し込み不要ですが、交流会に参加される方は下記より

ご登録をお願いいたします。

<http://bit.ly/1qxV6qN>



連絡先

杉山暁史（京都大学生存圏研究所）

[akifumi\\_sugiyama@rish.kyoto-u.ac.jp](mailto:akifumi_sugiyama@rish.kyoto-u.ac.jp)